

～ 研究発表会が迫ってきました ～

研究発表会まであと2週間です。5年生、6年生はこれまでの学習の積み重ねを大切に取り組んでいます。

<5年生>



4月から、継続して「人物の生き方に学ぼう」の学習を進めています。日頃から伝記の読書に力を入れています。10月8日は、狂言師の方お招きし、実際に学ぶ機会がありました。



「よろしくお願い致します。」正座をして指を床につけ、頭を下げれば、5年生88名が、狂言師の方の弟子入りです。雑巾のかけ方から始まり、構え、すり足と、たくさんのご教示頂きました。最後に「狂言のレパートリーは何百種類ある。狂言師は何十年経っても日々修行の身である。」等のお話を伺いました。

その後、教室で書いたお礼の手紙の中には、「自分も打ち込めることを探したい」とありました。各々が感じたことを活かして、今後の学習をしていくことでしょう。

<6年生>



谷原小学校の自慢の1つに朝読書があります。全校児童が一斉に静かに本と向き合います。校舎内の空気までもが清々しく感じられる朝のひとときです。



朝読書の伝統を受け継ぎ、下級生へと伝えている6年生は、今朝も落ち着いて読書に取り組んでいました。研究発表会では随筆を書く学習をするため、廊下には公共図書館から借りた随筆の本が並んでいます。使いたい表現を見つけたページや心に残ったページには付箋が貼られています。作家の随筆から学んで、自分たちの書く学習に活かせるよう、指導していきます。